



産業廃棄物処理計画書

平成28年 6月12日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者 大分県日田市大字渡里495-4
住所 農事組合法人日田牧場組合
氏名 代表 中山 五郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0973 23 8325

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人日田牧場組合
事業場の所在地	日田市大字渡里495-4
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 174頭
③従業員数	5人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化して販売もどし堆肥 飼料畑に施肥 動物の死体 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括実務責任者)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定承認

産業廃棄物管理票の交付・管理

行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2966 t	7頭 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2966 t	0頭 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 平成27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1997 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1997 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (平成27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	969 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	969 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (平成27年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (平成27年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) 動物のふん尿は自ら堆肥化して利用している。 動物の死体は化製場に委託処理している	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	0頭 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
死亡の頭目標 死亡牛が発生した時は化製場に委託 処理し伝票の保管と行政への報告			
※事務処理欄			